



令和5年9月20日

新潟国際情報大学 文化講演会開催について

このたび、本学の父母会とみずき会（同窓会）が共催し、紅翔祭（大学祭）に合わせて文化講演会を開催します。

今回は、戦場カメラマン・フォトジャーナリストの渡部 陽一（わたなべ よういち）氏を講師にお招きし、「世界からのメッセージ ～平和と命の大切さ～」をテーマにご講演いただきます。

詳細は、下記のとおりです。

記

- 開催日 : 令和5年10月1日(日)
- 講演 : 11:00～12:30 (開場 10:30 / 受付 10:00 開始)
- 会場 : 新潟国際情報大学 本校 (みずき野キャンパス) 140 教室
〒950-2292 新潟市西区みずき野3丁目1番1号
- 講師 : 渡部 陽一 (わたなべ よういち) 氏
- 演題 : 「世界からのメッセージ ～平和と命の大切さ～」
- 入場料 : 無料 (定員 400 名)

以上

【問合せ先】学務課 文化講演会係
〒950-2292 新潟市西区みずき野3-1-1
TEL 025-239-3111 FAX 025-239-3690
E-Mail : gakumu@nuis.ac.jp

令和5年度 新潟国際情報大学



文化講演会

〔第30回 紅翔祭(大学祭)同時開催〕

日時

10月1日(日)

11:00~12:30(10:30 開場)

会場

本校(みずき野キャンパス)140教室

定員

400人

参加費無料



世界からのメッセージ ～平和と命の大切さ～

わたなべ

よういち

渡部 陽一 氏

1972年9月1日、静岡県富士市生まれ。明治学院大学法学部法律学科卒業。学生時代から世界の紛争地域の取材を続け、戦場のリアルな声を伝えている。訪れた国は130カ国以上にのぼる。これまでの主な取材地として、イラク戦争のほかルワンダ内戦、コンゴ紛争、チェチェン紛争、ソマリア内戦、アフガニスタン紛争、コロンビア左翼ゲリラ解放戦線、スーダン、ダルフル紛争、パレスチナ紛争、ウクライナ情勢取材など。著書に「報道されなかったイラクと人びと」(新風舎)「世界は危険で面白い」(産経新聞出版)「MOTHER-TOUCH 戦場からのメッセージ」(辰巳出版)「ぼくは戦場カメラマン」(角川つばさ文庫)「硝煙の向こうの世界-渡部陽一が見た紛争地域-」(講談社)、CD「渡部陽一の世界名作童話劇場 日本篇」「Father's Voice」(ビクターエンタテインメント)がある。

【文化講演会申込み方法】申込みから当日入場までの流れ

STEP 1 申込みをする。



【申込み】はこちらから →
申込み後返信メールが届きます。

※返信メールを受信できるようにkoenkai@nuis.ac.jpを許可するように設定してください。

※定員になり次第締め切らせていただきます。

STEP 2 当日に入場券を会場(140教室)前受付で受け取る。

【受付】

10月1日(日)10:00~11:00

- 「返信メールそのもの」か「印刷したもの」いづれかを会場前受付に提示し、入場券を受け取る。

STEP 3 STEP2で受け取った入場券を会場入口で渡して入場。

【開場】10:30

個人情報について

本学が取得した個人情報は、文化講演会以外の目的には使用いたしません。

※新型コロナウイルス感染拡大状況等により、急遽変更または中止になる場合があります。変更または中止は、本学ホームページに随時公開しますので、ご確認ください。
※当日、発熱など体調不良の方は、ご来場をお控えください。

共催 新潟国際情報大学 父母会 / 新潟国際情報大学同窓会 みずき会

お問合せ 新潟国際情報大学 文化講演会係 〒950-2292 新潟市西区みずき野3-1-1
TEL:025-239-3111 E-mail: koenkai@nuis.ac.jp